

【平成23年2月期第2四半期 決算説明会 報告骨子】

席上配布資料「平成23年2月期第2四半期 決算説明会資料」とともにご覧ください。

1. 平成23年2月期第2四半期 決算の総括（資料P1）

- ・ 機械部門 …当社・ベクター社ともに減収
⇒連結売上高 34 億 70 百万円（前年同期比 16.2%減）
受注は伸張…連結受注高 49 億円
- ・ 化成品部門…医薬品添加剤は減収
食品品質保持剤、栄養補助食品は好調に推移し増収。
⇒連結売上高 25 億 46 百万円（前年同期比 4.3%増）

2. 連結損益計算書（資料P2）

- ・ 売上高 …60 億 16 百万円（前年同期比 8.6%減）
→当社 3 億 58 百万円減 ベクター社 1 億 98 百万円減（内為替の影響 50 百万円）
- ・ 営業利益 … 2 億 49 百万円（同 上 55.3%減）
→国内において一過性の高収益案件の減少により粗利益率が 2.3%ダウン
- ・ 経常利益 … 2 億 22 百万円（同 上 61.5%減）
→為替差損 35 百万円計上
- ・ 当期純利益… 3 億 36 百万円（同 上 3.1%増）
→事務所移転費用 59 百万円計上
負ののれん発生益 286 百万円計上

3. 連結貸借対照表（資料P3）

- ・ 流動資産 … 82 億 91 百万円（前期末比 1 億 91 百万円減）
- ・ 固定資産 … 41 億 11 百万円（同 上 5 億 44 百万円増）
- ・ 流動負債 … 37 億 2 百万円（同 上 1 億 75 百万円増）
- ・ 総資産 …124 億 2 百万円（同 上 3 億 52 百万円増）
→フロイント・ターボ社新規連結により、資産・負債ともに増加

4. セグメント別連結売上高の推移（資料P4）

連結売上高

- ・ 機械部門 …34 億 70 百万円（前年同期比 6 億 69 百万円減）、売上構成比 57.7%
- ・ 化成品部門…25 億 46 百万円（同 上 1 億 5 百万円増）、売上構成比 42.3%

5. 機械部門の受注高・期末受注残高（資料P5）

（1）当社

受注実績：36 億 20 百万円（前年同期比 12 億 45 百万円増）
期末受注残高：31 億 81 百万円（前期末比 11 億 79 百万円増）

（2）ベクター社

受注実績：\$1,455 万（前年同期比 \$591 万増）
期末受注残高：\$1,458 万（前期末比 \$265 万増）

6. 平成 23 年 2 月期 業績予想 (資料 P 6 ~ P 7)

売上高

セグメント別

① 機械部門 …78 億円 (46 期期末 79 億円)

② 化成品部門…52 億円 (46 期期末 49 億円)

全体

130 億円 (46 期期末売上高 129 億 43 百万)

利益面

- ・ 高収益案件の減少に伴う粗利益率の低下
 - ・ FREUND PHARMATEC 社事業開始に伴う経費増加
 - ・ 厚生年金基金脱退に伴う脱退時特別掛金負担額を特別損失に計上見込
- 上記の理由により営業利益・経常利益・当期純利益は対前年比減少

平成 23 年 2 月期連結業績予想

売上高 130 億円

営業利益 5 億 70 百万円

経常利益 5 億 50 百万円

当期純利益 4 億円

7. 欧州子会社 FREUND PHARMATEC 社概況 (資料 P 8)

本年 7 月下旬より当社より 3 名が赴任。現地採用 6 名の計 9 名で事業を開始いたしました。9 月 17 日に、アイルランド国首相をはじめとした要人を含む約 80 名が出席し、開所記念式典が行われました。

当面は、微小粒の製剤技術開発に傾注し、早期の製品開発を目指しております。連結業績への貢献は 3 年先ほどと考えておりますが、将来的には大きな業績貢献を期待しております。

以 上